学校番号	T3016

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)キャリア国語	単位数	２単位	年次	２・３・４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

言語によるコミュニケーション能力の向上を目的とする。就職活動時や社会に出てから必要な「論理的文章」を書き話す技術＝表現力を身につけることに重点を置き、国語常識の知識伸長を育む。

２　学習の到達目標

【知識・技能】
・漢字・語彙力を養い、漢字に対する苦手意識をなくし、自ら学ぶ姿勢を身につけることができる。
【思考・判断・表現】
・目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えをまとめることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・社会人として必要なコミュニケーション能力を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	漢字や語彙力を理解し、漢字に対する関心を深め、自ら学ぶ姿勢を身につけている。	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じて的確に話したり聞き取ったりする。	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、構成や展開に即して的確にコミュニケーション出来るよう能力をつける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	漢字の基礎 ［教材］ 漢字検定　7級～6級　他	a:漢字の基礎の復習。及び、漢字についての理解。 b[　書　　]:応用にむけての漢字の使い方を考察する。 c:実際に常用漢字の読み書きに慣れ、文章の中でどれだけ漢字を使っているか調査する。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	提出課題 振り返りシート
	漢字の応用 ［教材］	a:漢字の読み書きに慣れ、文や文章の中で使っている。 b[　書　]:目的や意図に応じて、適切さ、正確さなどを理解し、使っている。 c:積極的に異なる文章を漢字を使って発表しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	提出課題 振り返りシート
	様々な文章を読もう ［教材］	a:文章中に出てくる言葉の意味を理解する。 b[　読／聞　]:理解度を見るための考察。 c:複数の文章を読み比べることを理解し、異なる文章の書き手の意図を解釈し、調査する。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	提出課題 振り返りシート
後期	話し言葉と書き言葉の違い。 ［教材］	a:話し言葉と書き言葉の特徴、正確さ、分かりやすさ、適切さなどを配慮した言葉遣いについて理解する。 b[　話／聞　]:自分の考えが的確に伝わるよう、話の構成や展開を工夫する。 c:積極的に分かりやすさ、適切さを配慮した表現を理解し、話の構成や展開を工夫して話そうする。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	提出課題 振り返りシート
	書き言葉で文章を書く。 ［教材］	a:書き言葉の特徴についての復習。 b[　書　]:目的や意図に応じて、適切な題材を集め、伝えたいことを明確にしている。 c:文章全体を整え、自分の考えを客観的にのべ、よりよいものを書く活動をしようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 授業プリント	提出課題 振り返りシート
	 ［教材］	a: b[　　]: c:			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　20　）時間